

別紙：7月2日開催ビギナーズエンデューロ『簡易オンタイム特別規則』

・スーパービギナー/ビギナーは、従来のクロスカントリー方式

2クラス同時刻のスタートとして、スタートから60分でスーパービギナークラス選手にコントロールラインでチェッカーフラッグを振られる。その後のスタートから90分でビギナークラス選手にチェッカーで競技終了。

・マスタークラス **簡易オンタイム制**

本大会の簡易オンタイム制とは、決められた時間内に決められた周回数を走行し、1周の中にテスト区間（タイムアタック）がありそのテストの計測タイムの合計タイムが速い順に順位が決める。

1周のコースの中のテスト区間以外（ルート）は、自分のペースで走行し次の周回に向けて調整を図りながら走行できる。

◇今回、のルート総長を基本20分程度として設営を行う予定で、規定周回数を5周といたしますので、連続走行で20分×5周＝100分となり、設定競技時間を150分（予定）といたしますので、50分早くフィニッシュが出来る。

1周目で自分の周回ペースを計っておき、1周ごとに休息、燃料補給等を行ってもよい。

本大会は、夏時期の為、1周毎の休息を推奨する。

選手受付/車検 決められた時間内に受付ならびに車検を受ける。

受付時に各自のスタート時刻等を記載したタイム表かタイムカードが配布される。

車検後のパルクフェルメへの車両保管はございません。各自のパドックに戻りスタート時刻まで待機

スタート

MFJIBクラスの選手から3～5台で1組づつ1分間隔で指定された時刻でスタートを行う。

I B⇒N A⇒NB⇒マスターのゼッケン番号の若い順

テスト

1ループ1ヶ所のテスト 今回は1周目からテスト区間の計測は行い成績に加算される。

テストのスタートは1台づつで行い。係員の合図で速やかにスタートを行ってください。

競技時間

150分 ※今回1周回を20分～25分に設定予定 ※変更の場合もある

周回数

5周 全クラス ※変更の場合もある

2周目以降について タイムコントロール

周回する時間は、フリーとしておりますが2周目に突入する際のコントロール時刻を各選手ごとに決められるが、その時刻以降にコントロールラインを通過するようにお願いいたします。遅着(早着)ペナルティーはなし

※2周目に入る際にまだ、スタート時刻になっていない選手がいる可能性がある為、2LAP進入時刻までお待ち頂きます。

2周目以降をなるべくクリアラップを整えたい意向での対応です。3周目以降は、フリーで各周回、テストのスタート待ちテスト中の渋滞を防ぐ為に出来るだけコントロール時間に沿ってコントロールライン、テストスタートを通過して下さい。

ペナルティーはございません。

※概ね1周を30分設定に行いますので、ご自身で調整しながら周回を行って下さい。

1周ごとのタイムコントロールは行わないが、周回に入る際にカードを提出し周回数を確認を行う。

◇最終のフィニッシュ時刻は、スタートから各自150分まででそれ以降は、経過時間がペナルティーとして加算され最大30分で基本失格扱いといたします。

フィニッシュ

規定の周回を走行した者は、カードとトランスポンダーをコントロールラインの係員に提出し終了。

早着ペナルティーなし 150分以内で競技を終了する事が出来る。

ゴール後のパルクフェルメ保管はございません。

タイムオーバー

30分 規定（150分）以上の時間で周回を完走出来ない場合、30分を過ぎるとその周回以前までとし、基本失格となる。（今大会ではリタイヤ扱いとする）

成績

※通常のワタイムEDでは、規定周回数を満たさない者には順位がつかないがビギナーズEDでは、マスターとしての順位付けを行います。

◇マスタークラスの成績結果としてすべての方へ順位つけます。

成績の優先順位

- ① 規定周回数を回り、テストとペナルティータイム加算の合計タイムの早い順
通常だと ↑ これまでで成績を反映（FIM, MFJエンデューロ規則）
- ② 規定周回数を1周少ない者の中からテストとペナルティータイム加算の合計タイムの早い順
- ③ 以下、規定周回数を1周づつ少ない順にテストとペナルティータイム加算の合計タイムの早い順
- ④ 全ての者に順位をつける リタイヤした者でも計測タイムが記録されていれば順位を与える。
◇上記のような形で全ての選手に順位をつける

表彰

マスタークラスは、上記の成績順でMFJライセンス所有者も関係なく表彰
エリア選手権 ⇒上記の成績から各クラスの成績をクラス毎に抜粋し表彰

主なペナルティー

30分以上のタイムオーバー⇒基本失格としてその周回以前までのテスト計測合計タイム+30分で成績に反映

スタートの合図から1分以内に20mラインを自走で通過出来なかった。⇒10秒加算

テスト区間のショートカット⇒偶発的にテストコースから外れ、外れた地点からコースに復帰しなかった。⇒最大5分加算
テストのコースを変更した。⇒最低1分加算

外部からの援助⇒テスト上、ルート上で燃料補給を行った等も含む⇒失格

※ 他ペナルティーは、MFJエンデューロ国内競技規則に準ずる。

タイヤ

フリー

車両関係/装具関係

各クラスのゼッケンプレートのカラー、装具等は、ビギナーズエンデューロ特別規則書に準ずる。

タイムカードを保持出来るホルダー、ウエストバック等の準備を各自でお願いいたします。

◇本規則は、予告なしに変更もありうる。変更があった場合、大会当日の公式通知として発表される。

FIM/MFJエンデューロ規則との違う点

FIM/MFJの規則では、1周ごとのタイムコントロールがあり、この時刻を遅着、装着の場合、経過または速く到着した時間がペナルティーが与えられるが本大会では、1周毎のタイムコントロールはなく、2周目以降速く到着した時間がペナルティーが与えられるが本大会では、1周毎のタイムコントロールはなく、2周目以降は自分のタイミングで周回していき、規定の5周回を走行する。

※ 1周ごとに休息をパドックで行ってもいいし、一気に5周回終了し競技を終了してもよいが夏場という事もあり極力休息をとりながら周回する事を推奨いたします。

- ・ 2周目以降の指定スタート時刻の設定はございません。
- ・ 1周ごとのパドックへ帰ってきた時刻を報告は必要ございません。タイムカードの提出はなし
- ・ 2周目以降で周回する際には、本部コントロールでタイムカードに時刻を記入してもらおう。集会を確認する為。
- ◆ 車検終了後のパークフェルメ（車両駐機場）はございません。
また、競技終了後もパークフェルメへの車両保管はございません。
- ・ 本大会のタイヤの指定はございません。

すなわち！

1周目の周回タイムを自分で計り、23分で回ってきたら、1周あたり7分の余裕があるという事で2周目以降のルートで呼吸を整えながらテストスタートに向かう。これを繰り返し行う。

一気に5周回を終える事もでき23分×5周回＝115分で35分早くフィニッシュしてもよい。

ただし！！夏場なので1周ごとに水分補給、体調を管理を行う為に休息を取る事を推奨いたしますm(__)m